



# 田 糸 吉 の 星

発行日：平成30年11月19日（月）

思いやりのある子（心の力） 進んで学ぶ子（頭の力） たくましい子（体の力）

校長 横尾 英彦

## ♪ 会場中がノリノリ♪

十一月十四日諫早文化会館において、諫早市幼稚園・小・中学校音楽会 小学校（西地区）の部が行われました。本校からは、三・四・五年生が十番目に出演しました。「歩いて帰ろう」を合唱し、「USA」を合奏しました。運動会までは、なかなか練習する時間がありませんでしたが、運動会が終わると練習にも熱が入り、日に日に曲らしくなっていました。特に、合奏曲の「USA」は難しい作品ですから、毎日、時間を惜しんで、休み時間やうちに帰ってから練習を積んでいたのではないのでしょうか。なかなかうまくいかず、くじけそうになったり、やめてしまいたくなくなったりしたこともあったと思います。このような困難を乗り越え、当日は立派に、会場中に響き渡る「合唱」「合奏」を披露することができました。うれしいことに、「USA」の合奏の時は、会場のあちらこちらで歌詞を口ずさみながら、ノリノリで聞いている子どもたちや保護者の方々が見られました。

翌日、ビデオに映る自分たちの姿を観て、みんな「練習は大変だったけれど、頑張ってよかった。」と満足した顔をしていました。

会場に出発する時には、一・二・六年生が運動場に出て来て、六年生が音頭を取ってエールを送ったり、翌日には五年生の代表に合わせて、三・四・五年生がお礼を言ったりと、心温まる場面も見られました。全学年が、お互いのことを思いやる、西っ子の素晴らしい伝統です。

保護者の皆様、ご家族の皆様、会場に来ていただき、声かけ励ましありがとうございました。



### 追伸 【成功体験】

2学期に入り、「運動会」「小体連」「飯盛文化祭」「もちつき大会」「小音乐会」「生活科の体験学習」「社会科見学」と行事等が目白押しでした。ばたばたと時間が過ぎたように思いますが、子どもたちにとって大切な時間を過ごしています。時には、先生から叱咤激励され、時には、友達とぶつかり合うこともあります。しかし、このような行事や体験活動を通して、「できなかったことができた。」「計画していたことができた。」「できないと思っていたことができた。」「練習が大変だったけど、うまくできるようになった。」「ほめられた。」「満足した。」「達成した喜びを感じた。」などと、たくさんの成功体験をしています。成功体験をすることによって、自分に自信がつきます。その自信は、いろんなところで見られるようになります。

「授業中の発表が増える」「人に優しくする」「人前でも物怖じせず話せる」「中心になって活動する」これからも、成功体験をたくさんさせることによって、子どもたちの「自己肯定感」「自己有用感」を高めてきたいと思います。

